

「はしだて」の名の由来

「はしだて」は、天の橋立を意味します。
天の橋立は、京都府宮津に属する古来有名な景勝の地であります。

延長3Kmに及ぶ白砂の松林の景観は
宮城県の松島、広島県の宮島と並んで、
日本三景と呼ばれています。

丹後国の風土記によればイザナギの命
(みこと)が天に渡るために作った橋なので
「天の橋立」といわれており、天と地を結ぶ
意味を持っています。「はしだて」は、国民、
諸外国との間の懸け橋となることを願い、
命名されました。

天の橋立



歴代「橋立」について

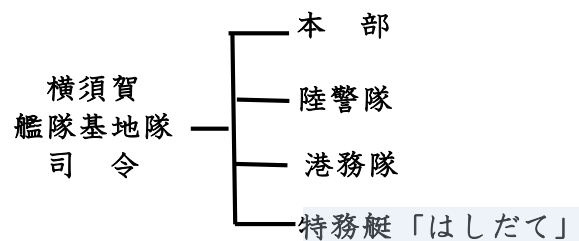
初代は、明治27年6月26日就役
防護巡洋艦(4217トン)
松島型防護巡洋艦3番艦
日露戦争時二等巡洋艦



2代目は、昭和15年6月30日就役
砲艦(999トン)
橋立型砲艦1番艦



「はしだて」は横須賀艦隊基地隊
に所属しています。
横須賀艦隊基地隊の編成は以下のとおりです。



ASY 91 特務艇 はしだて



海上自衛隊



ご乗艇ありがとうございました。

「はしだて」乗艇記念



本日は、特務艇「はしだて」へのご乗艇
乗員一同心から歓迎いたします。

本艇は、平成11年11月に就役しました
400トン型の特務艇であります。

「はしだて」の主な任務は災害派遣等への対応
及び、来賓客への接遇、広報活動であります。
任務完遂のため、日夜訓練に励んでおります。

艇歴

起工：平成10年10月28日

JMUジャパンマリンユナイテッド鶴見工場
(旧 日立造船 神奈川工場)

進水：平成11年 7月26日

就役：平成11年11月30日

横須賀警備隊に編入

主要要目

エンジン：新潟原動機16V16FX
ディーゼル2基

軸数：2軸
バウスラスター装備

軸馬力：5500馬力

最高速力：20kt (時速約37km)

航続距離：12kt/1000マイル

全長：62.0m

全幅：9.4m

深さ：4.6m

喫水：2.05m

基準排水量：400トン

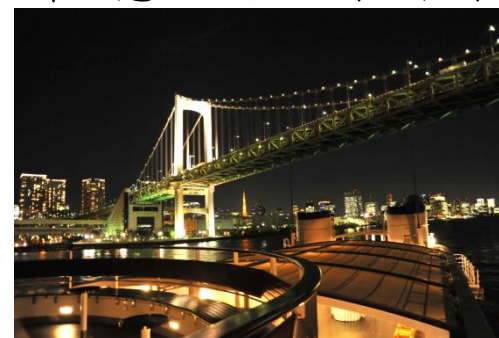
乗員数：29名



「はしだて」について



洋上懇談会実施時の夜景



懸け橋

